

2023年度
一般推薦入試（外国語学部グローバルコミュニケーション学科）
小論文（80点 90分）

大学を卒業後、学生の多くは就職して働きます。当然ながら、学生時代と同じようには外国語を学習する時間を見つけることが難しくなります。それでも、働く社会人の中には、忙しい仕事の合間に学ぶ時間を作る人も少なくありません。別添の資料は、ペラペラ部 (<https://peraperabu.com/>) による「英語学習をしている496人にアンケート！学習方法や1日の学習時間、費用まで徹底調査！」と題された調査の結果の一部です。日本国内に在住する18歳以上の社会人496人から回答を得ており、どの人も普段の生活の中で、継続的に英語を学習しています。この設問では、日頃の主たる英語の学習方法、1日あたりの平均学習時間、学習法別の満足度を尋ねています。

【問題】

これらのデータを参考に（学習言語が英語ではなくても調査内容は同じ傾向があてはまるものと仮定して）、次の2つの事柄について、合わせて800字～1000字（字数厳守）であなたの考えを述べなさい。文中で、グローバルコミュニケーション学科に言及する場合は、「GC学科」あるいは「この学科」と表現し、「グローバルコミュニケーション学科」と書かないこと。

1) グローバルコミュニケーション学科では、初めて学ぶ外国語として、2つの言語を基礎から学びます。それらのいずれか1つについて、それを専攻する目的を冒頭で述べ、その目的を達成するために必要と思われる1日あたりの平均学習時間についてあなたの考えを述べなさい。

2) 上述の目的を達成するために、どのように学習方法を選択するか、次の3点に分けてあなたの考えを述べなさい。各項の教材については複数挙げなさい。

- ① 入学から卒業までの教材と具体的な学習方法
- ② 卒業以後（社会人期）の教材と具体的な学習方法
- ③ 卒業後の学習で採用する見込みが低い教材とその理由

この部分に記載されている文章については著作権法上の
問題から公表することができませんので、ご了承願います。

- ・ペラペラ部「英語学習をしている 496 人にアンケート！学習方法や 1 日の学習時間、費用まで徹底調査！」(2018 年 8~9 月調査)(<https://peraperabu.com/eigo-gaishuu-questionnaire/>) より作成。